



一級建築士事務所

株式会社 **都市建築設計**

TOSHI  
KENCHIKU  
SEKKEI





TOSHI

株式  
会社

都市建築設計

## 私たちについて

ABOUT US

都市建築設計は「設計」を通して、  
安心で安全、人・環境に優しい街づくりに貢献します。

昭和 53年、沖縄県那覇市に創業し、これまで地域・社会に支えられてまいりました。離島を含む沖縄県全域で、公共施設の設計・監理と、個人法人のお客様の施設（住宅、アパート、マンション、店舗、医療福祉施設、事務所、ホテルなど）の設計・監理をおこなっております。

常に変わり続ける社会環境や地域社会の幅広いニーズや想いに応えるため、これまでの経験・実績を活かし、新しい知識・技術を探求し続けてまいります。

## 企業理念



『設計』を通じて、

安心で安全、人・環境にやさしい街づくりに貢献します

## 社訓

- 一、素直な心 心を飾らない
- 二、謙虚な心 自己中心にならない
- 三、笑顔な心 笑顔が力の根源
- 四、自己啓発の心 自己の知識をいりき  
他人を尊く
- 五、自存の心 自己の存在の認識

株式会社 都市建築設計

## 会社概要



一級建築士事務所  
株式会社 **都市建築設計**

会社名	株式会社都市建築設計
設立	昭和 53年 12月 12日
資本金	1,100 万円
代表取締役	会長 野原 勉 社長 野原 康大
役員	専務取締役 下地 徹 常務取締役 赤嶺 康太郎 常務取締役 上原 政吉
所在地	沖縄県那覇市古波蔵4丁目1-1
業務内容	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 建築設計 監理</li><li>・ 建物耐力度調査</li><li>・ 建物物件調査</li><li>・ 用地補償全般</li></ul>
従業員数	常用 25名 男性社員 15名 女性社員 10名

## 会社沿革

---

**1978年**

12月 株式会社 都市建築センター設立 代表 野原 康輝

**1979年**

11月 本社を那覇市古波蔵260番地に変更

12月 株式会社 都市建築センター 設立 代表 野原 康輝

**1990年**

6月 社名を 株式会社 都市建築設計 に変更

**1992年**

8月 代表取締役に 野原 勉 就任

**1994年**

6月 那覇市鏡原に社屋が完成し移転

**2007年**

8月 補償コンサルタント協会 加盟

**2010年**

8月 日本医療福祉建築協会 加盟

**2018年**

7月 保養施設「ゲストハウスカルスト」が本部町に開所

**2020年**

10月 本社を沖縄県那覇市古波蔵4丁目1-1へ移転

**2021年**

7月 野原 康大 副社長 就任

**2024年**

12月 野原 勉 代表取締役 会長 就任

野原 康大 代表取締役 社長 就任

## 業務概要

1. 設計業務 : 公共建築や戸建住宅・分譲マンション等の企画及び設計
2. 工事監理業務 : 工事現場での工事監理業務、現場立会、工程会議など
3. 補償コンサルタント業務 : 既存建物などの補償額算定
4. 建築物定期報告調査業務 : 既存建物の劣化状況等建物の定期報告調査、報告書作成
5. パース作成業務 : 社内外のパース作成。モデリングや画像のレタッチなど
6. コンストラクションマネジメント業務 : 発注者の立場にたちプロジェクトのマネジメントを行う
7. 不動産コンサルティング : 相続や資産継承、土地活用などの問題解決
8. BIM寺子屋 : 設計事務所や建設会社向けのBIM推進、支援業務、訪問指導



## 豊富な知見と業界ネットワークで円滑な進行を実現します

都市建築設計は昭和53年の創業以来、様々な建物を担当しノウハウを蓄積してきました。また設計だけに留まらず、ファイナンシャルプランナーの在籍や不動産仲介を行う関連小会社の「株式会社のはら」など、維持管理や運営に関しても専門的なアドバイスが可能です。そのため社内外のネットワークを活かした円滑な進行をお任せいただけます。



# ISO登録一覧

## 品質マネジメント：ISO 9001



## 環境マネジメント：ISO 14001



## 情報マネジメント：ISO 27001



## SDG's 弊社の取り組み

弊社は「設計」を通して地域の安心で安全、ひと・環境に優しい街づくりに貢献します。

弊社の様々な活動が「沖縄県の21世紀ビジョン」の基本理念とSDG's 取り組みに準ずるものであります。

常に変わり続ける社会環境や地域社会の幅広いニーズに答えるため、新しい知識・技術を探求し地域社会に発信し続けます。

### SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



**おきなわ SDGs パートナー  
登録証**

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

登録事業者 株式会社 都市建築設計

「おきなわ SDGs パートナー」として登録し、ここに証します。  
多様な価値観を生み出す取組を、共に推進しましょう。

登録期間：令和4年4月1日から令和7年3月31日まで

沖縄県知事 玉城デニ

SDGs未来都市 OKINAWA | SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

沖縄県は持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています。

©Copyright ©. 沖縄県庁から提供された写真とイラストを使用しています。

## 社員が働きやすい健康的な職場環境づくり



- ジェンダー平等に基づいた採用を行い、意欲のある人材を評価し採用することで、女性技術社員の比率は37%を維持しております。
- 雇用条件で、産休、育休、育児中の時短勤務はもちろんのこと、社会環境、各個人の状況に応じて「リモート勤務」を積極的に取り入れております。
- 社員の健康増進として、「社員食堂」を設けております。社員食堂には、専任の栄養士（コック）を配置することで、バランスの良い食事の提供が可能となっております。また、スポーツジムと提携することで、食生活と運動習慣の双方から健康増進を図っております。
- 設計業務は、長時間同じ姿勢になることが常ですが、弊社はより健康的に働くために、「電動上下昇降デスク」を採用することで、一人ひとりにフィットした環境を作り出すことで社員の健康増進、生産性向上に貢献します。
- 自然を感じる設計心を育む、社員の家族や友人と余暇を楽しむため、やんばるの山に保養施設「ゲストハウス カルスト」を設けております。社員誰もが利用でき、家族や友人と自然を感じながらコミュニケーション、イベントを楽しむことができます。



### 3DCADの導入とプレゼン能力の向上 若手社員への教育の増進



- BIMを扱う設計事務所としてArchicadを導入し、専門セミナーや講習会、社内勉強会を通して新たな技術者の育成を行っております。
- ベテランから若手まで多くのBIMユーザーが在籍しているため、若手社員も安心して質問できる環境が整っております。
- 3DCAD上で作図することで、作図と共にパースの様なモデリングができ、建築に詳しくないお客様にも直観的なアプローチが行えます。また、モデルからパースや、動画を作成することができ、プレゼン能力の向上に繋がります。
- 資格取得支援、手当を支給し経済的支援を行い、時短勤務の調整や試験前には特別休暇の取得ができます。
- インターンシップを積極的に受け入れ、仕事に対する自身の適正を知る機会の提供を行い、社会に貢献します。また、インターンシップを通して、性別・年齢や経験を問わない意欲ある人材の活用促進を行っております。



## 環境にやさしく、地域コミュニティへの貢献



- 設計において、良好な景観やLCCの追求を配慮し、変化する社会利便への順応性に配慮します。
- 再生可能な資材とエネルギーの利用として、自社ビルにおいても太陽光発電設備を設置し環境問題に貢献します。
- 事務所の清掃や道路花壇への水やり、積極的な挨拶を率先しております。
- 地域自治会が行う祭り（漫湖公園桜まつり）の協賛をしております。



## 公民連携事業（PPP・PFI）公共事業へ民間チームでの積極的参加



- 公共団体の事業計画に民間事業所として民間チームを作り、設計の立場で役割に準じた提案に貢献します。
- PFI事業で2件の優先交渉権の獲得。



# 沖縄県人材育成企業の認証



## 沖縄県人材育成企業とは？

従業員が働きがいを感じ、スキルアップとキャリア形成を行うことができる人材育成に優れた企業のこと



## 審査項目

- 新規採用者育成計画（OJT含む）の策定
- 新規学卒者、中途採用者の初任者研修の実施
- 材良育成計画の策定
- 中間層、管理職届等の階層別研修の実施
- 資質向上のための社外研修
- 従業員の能力開発に伴う支援制度の有無
- 人材育成を目的とした評価または面談の実施
- 過去3年間における若年者（29年未満）の正規雇用
- 新規学卒就職者の就職後3年以内の離職率
- 高齢従業員、高齢退職者の在籍可能年齢が65歳以上または不問
- 障がい者雇用の状況
- 女性の活躍に向けた目標設定の有無、または女性管理職率が30%以上
- 女性従業員のためのキャリアアップ支援の有無
- 過去3年間におけるインターンシップや職場体験の受入等の有無
- 県内の業界平均と比べて正社員の平均勤続年数が高い



# うちなー 健康経営宣言

第1417号  
令和5年5月1日 登録  
令和 年 月 日 更新

## 代表者メッセージ

私たち株式会社都市建築設計は、「設計を通して、安心で安全、人・環境に優しい街づくりに貢献します」を基本方針とし、2023年で創業45周年を迎えます。

弊社の事業である建築設計、補償業務において何より大事なものは「人」と考え、社訓は「素直な心」「謙虚な心」「笑顔な心」「自己啓発の心」「自存の心」とし、人材育成と技術力の向上に努めてまいりました。

社員の健康面では、提携スポーツジムの無料で利用できるようにし、2019年に完成した那覇市古波蔵の新社屋では、社員食堂を新設、専任の調理師を雇い野菜もたっぷりの健康的でおいしい社食を提供しています。また、座りっぱなしの業務が多くなる設計部では、昇降デスクを採用し好きな姿勢で業務が出来たり、一角に設置した助木で、ストレッチも可能です。

取り組みを継続し、今後も様々な施策を取りながら優秀な人材を育て、お客様と地域に貢献してまいります。

## 取組事項

- 労働安全衛生法や高齢者の医療の確保に関する法律に基づき、年1回以上、該当する従業員全てに健康診断を受診させる。
- 健康診断の結果、健康保持に努める必要がある従業員に対し、保健指導又は特定保健指導を受けさせる。
- 健康診断の結果、有所見となった従業員の必要な措置について、医師の意見を聴いた上で、就業上の必要な措置を行う。
- 健康診断結果において、再検査や治療を要請されたら、必ず受診させ、その報告を提出させることについて、就業規則に盛り込む。
- 従業員に対して健康意識を向上させる取組みを行う。
- 食生活の改善に取り組む。
- 運動機会の増進に取り組む。
- 感染症予防に取り組む。
- 時間外勤務の縮減や有給休暇取得を促進する。
- 昇降デスクを採用、社内デスクワークの負担を軽減。

県内のウォークラリーイベントへの参加を推奨。

（健康経営※）はNPO法人健康経営研究会の登録商標です。

ニュースリリース

## 「うちなー健康経営宣言」に参加



株式会社都市建築設計（本社：沖縄県那覇市古波蔵4-1-1、代表：野原勉）は、沖縄県及び沖縄労働局、一般社団法人沖縄県医師会、全国健康保険協会沖縄支部、独立行政法人労働者健康安全機構沖縄産業保健総合支援センターの5団体が連携し実施する「うちなー健康経営宣言」に参加致しました。

## 都市建築設計の取組について

私たち株式会社都市建築設計は、「設計を通して、安心で安全、人・環境に優しい街づくりに貢献します」を基本方針とし、2023年で創業45周年を迎えました。

弊社の事業である建築設計、補償業務において何より大事なものは「人」と考え、社訓は「素直な心」「謙虚な心」「笑顔な心」「自己啓発の心」「自存の心」とし、人材育成と技術力の向上に努めてまいりました。

「うちなー健康経営宣言」では、健康診断や再検査の徹底、健康意識向上や運動習慣、スポーツを推奨するなどの基本的な取組みに加え、

当社独自の取組として、「健康的で美味しい社員食堂の設置」「提携スポーツジムの無料利用」「社内に運動器具(助木)の設置」「昇降デスクの採用」「1時間単位の年次有給休暇の取得」という取組みを行っています。

今後も様々な施策を取りながら優秀な人材を育て、お客様と地域に貢献してまいります。

## うちなー健康経営宣言とは

健康と長寿は、私たち沖縄県民が長年誇りにしてきたものです。観光業界などの基幹産業を支える重要なブランドともいえます。しかし、近年、沖縄県の平均寿命は、かつての長寿県の姿からは後退の一途をたどり、特に、いわゆる働き盛り世代の30歳以上65歳未満の年齢調整死亡率においては最下位もしくは同水準程度まで落ち込むなど、更に先行きが危ぶまれる状況に陥っております。職場における健康診断の結果について何らかの異常所見が認められる者の割合（有所見率）は、全国平均を大きく上回っています。「健康に働ける」、そして「健康な老年期を迎える」というのは県民の願いですが、それは事業場にとっても大切なことです。労働者の健康を大切にすることで、事業場の成長力・活力を高める経営概念が、「健康経営※」と呼ばれ、注目されています。労働者の健康増進はコストではなく投資であるとする考え方です。

厚生労働省：沖縄労働局 HP

[https://site.nhlw.go.jp/okinawa-roudoukyoku/hourai\\_seido\\_tetsuzuki/anzen\\_eisei/eiseikankei/120160\\_00430.html](https://site.nhlw.go.jp/okinawa-roudoukyoku/hourai_seido_tetsuzuki/anzen_eisei/eiseikankei/120160_00430.html)

実際の記事 2023.05

# Works 公共施設



北山高校武道場

柔剣道を行う武道場に西日が入らないよう、トイレ・シャワー室を西側に配置しました。北側及び南側には...

公共施設



宮古総合実業高校

雁行する校舎を片廊下と中廊下を組み合わせ、一直線の廊下を実現しました。

公共施設



具志川高校屋内運動場及び武道場

印象的なデザインが、学校の雰囲気向上の一助となることに期待し、ファサードに花ブロックを記しアクセ...

公共施設



那覇市役所 小禄支所

庁舎・消防署の複合施設のため、動線を完全に別にし用途機能性に配慮しました。外観は伝統織物、小禄ク...

公共施設



県営泡瀬団地

基本・実施設計、解体工事監理、新築工事監理を行いました。手摺や隠しなどをシンプルなデザインとし...

公共施設



東村 高江公民館（高江地域活動拠点活性化施設）

建築物の配置は周辺への騒音・光の漏れに配慮しながら、道路や駐車場から多目的ホールが視認できる配置...

公共施設



県営南風原団地

2期工事から解体設計・解体工事監理・実施設計・工事監理を行いました。傾斜地への配置と擁壁造成を含...

公共施設



沖縄県農業研究センター

敷地内に本館(事務所・研究室)・果樹倉庫・製茶工場等の8棟の同時改築計画を行いました。本館は2階...

公共施設



国立沖縄戦没者墓苑

老朽化が進んだ沖縄戦没者墓苑復元工事の設計です。著名な建築家の作品でもあるこの建物は随所にこだわ...

公共施設

# Works 民間施設



## 那覇市 シンフォニア奥武山

10階建ての分譲マンション棟と、8階建ての賃貸マンション棟からなる複合建物です。

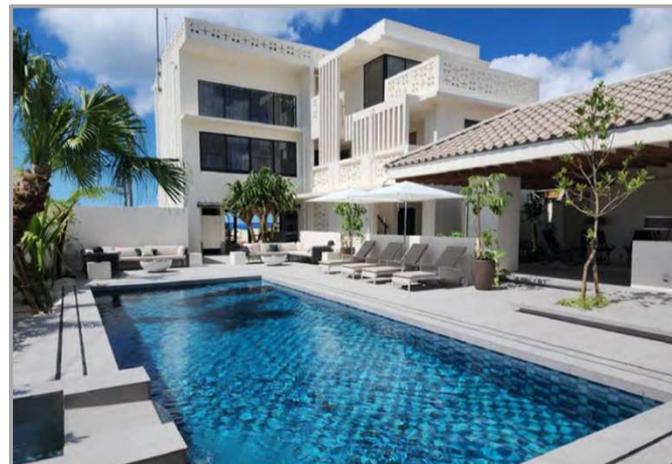
民間施設 土地活用



## 久米至聖廟

大成殿と明倫堂は、沖縄の歴史的観点からも重要な建築物になります。設計にあたり、韓国・台湾・中国と...

民間施設



## 古宇利島ホテル OneSuite The Grand

民間施設



## スカイウェルネス スポーツ

施設利用者は運動施設へ行き易い動線とし、運営側は管理のしやすい建物となるよう配慮しました。建物だ...

民間施設



## 本部町 カルストヴィラ

民間施設 土地活用



## 事務所ビル兼ホテル（都市建築設計・Hotel2020）

民間施設

# Works 個人住宅



## 三角屋根の家

快適な住環境が得られるよう、室内の至るところに風と光を導ける計画としました。特に、リビングは大開...

個人住宅



## さんりんリゾート

個人住宅 民間施設



## 那覇市 住宅兼共同住宅

2面の道路に接する敷地で、高低差を利用した設計を行いました。北側からは2階建て、南側からは3階建てに...

個人住宅 土地活用



## 木とRC 〜パティオのある家〜

パティオとは、スペイン語で「中庭」や「裏庭」を指します。堀に囲まれた中でも開放的な空間を創り出し...

個人住宅



## 琉球石灰岩の家

御施主様の住宅と、貸事務所と賃貸1世帯からなる複合建物です。外壁には、大胆に琉球石灰岩を使うこ...

個人住宅 土地活用



## 琉球畳のある家

畳の並びが印象的な和室のある住宅です。「琉球畳」という縁のない畳を取り入れることで、部屋を開放的...

個人住宅

## TOPIC-進行中のプロジェクト紹介(一部)

### ・那覇市 新真和志複合施設建設事業 (PFI事業)



### ・うるま市 総合体育館整備運営事業 (PFI事業)

#### うるま市総合体育館整備運営事業について

具志川総合体育館は市民のスポーツ・レクリエーション活動の場として長い間親しまれてきました。整備から40年以上が経過し、施設の老朽化が進むとともに、耐震性能も十分でないことから、利用者の安全性・利便性を確保するため再整備が必要な状況にあります。また、公共スポーツ施設として、多様化・高度化するスポーツ環境のニーズへの対応や、近年多発している大規模災害への対応など、社会状況への対応も求められています。

こうした背景を受け、本事業ではうるま市総合体育館の設計・建設及び維持管理・運営と、具志川運動公園内の既存体育施設及び公園施設の維持管理・運営をPFI法(BTO)に基づき実施するものと致します。

うるま市HPより

### ・うるま市 勝連城址周辺整備事業 (PFI事業)

#### 勝連城跡周辺整備事業 (PFI事業) について

本市では、勝連城跡の世界遺産としての価値を保全しつつ、勝連城跡一帯を文化・観光の拠点として位置づけ、文化・観光の振興を通して地域活性化に資する複合的な機能を集約させたエリアの創出を目指し、創造性に満ちた施策の展開による勝連城跡の活用を図ること目的に勝連城跡周辺整備事業を実施しています。

本事業の実施については、民間の資金、創意工夫、技術的能力及び経営能力を活用することにより、事業期間を通してサービスの向上が図られ、安定的かつ継続的に各施設が維持管理・運営されることを期待し、PFI方式※を導入することとしております。

PFI (Private Finance Initiative)

PFIとは、公共施設等の設計、建設、維持管理及び運営に、民間の資金、経営能力及び技術提供を活用し、これらの業務を一体的に民間事業者に委ねることで(または「行政と民間事業者の連携により業務を行うこと」)、効率的かつ効果的な公共サービスの実現を図るものです。

うるま市HPより

### ・宮古島市 総合体育館 実施設計業務

2024年11月27日(水)

★梓設計JVが1億2545万円で実施設計落札

総合体育館建て替えに向けて詳細とりまとめ一宮古島市

宮古島市では、総合評価による業者選定を進めていた「宮古島市総合体育館実施設計業務委託」の委託先に(株)梓設計・(株)都市建築設計・(有)都一級建築設計事務所JVを決定した。落札額は1億2,545万円。同市東仲宗根の総合体育館建て替えに向けた詳細設計を行うもので、業務期間は2025年3月31日。入札には3JVが参加し、技術評価点と価格点を合わせた評価値が最も高かった梓設計JVが選定された。

同体育館整備は、既存施設の老朽化などに対応するため、現敷地の北側と東側の約3,500㎡を造成して新しい体育館を建設する計画。新施設は、RC造地下1階地上2階建て、建築面積約6,779㎡、延床面積1万5,765㎡(地上9,467㎡、地下6,298㎡)規模を想定している。総事業費は約81億円(解体、設計費含む)を見込む。今年度の実施設計を経て来年度から本工事に着手予定。

館内には、メインアリーナ(2,268㎡)とサブコート(767㎡)を配置し、多目的室、トレーニング室、フィットネススタジオ、屋内ランニングコース、会議室なども整備する。地下には、避難機能を備えた駐車場(約100台収容)も設置。自家発電設備などを導入し、災害発生時には4,500人の受け入れが可能となる。

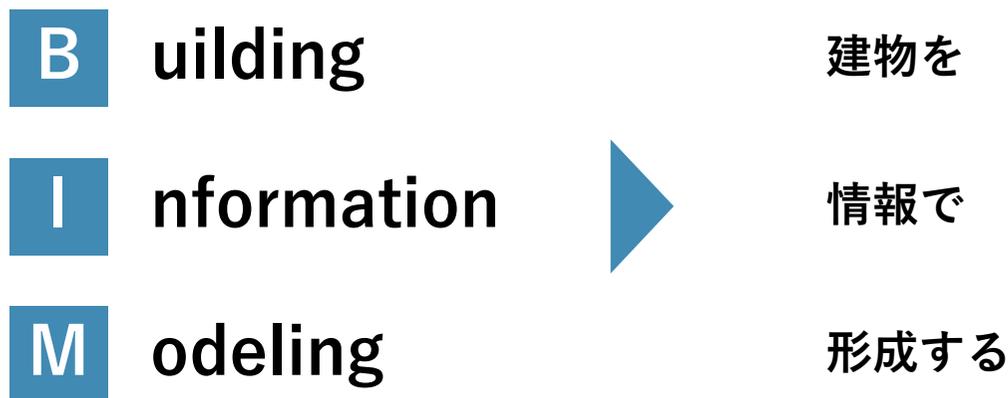
沖縄建設新聞より

## BIMとは

BIM（ビム）とは、Building Information Modeling の略称で、コンピューター上に作成した3Dモデルに建築に関する様々な情報を取り入れた設計ツールです。

BIMを用いることで建物の外観・内観のイメージのすり合わせ、西日やお庭の植栽などのシミュレーション、床や壁材の色彩検討など、2次元の図面では分かりにくい情報が3Dでわかりやすくイメージできるようになるため、クライアント様のご要望に沿ったイメージを共有しながら、安心して設計を進めていくことが可能です。

弊社では2013年より、Graphisoft（グラフィーソフト社）の「Archicad」というBIMソフトを導入しています。

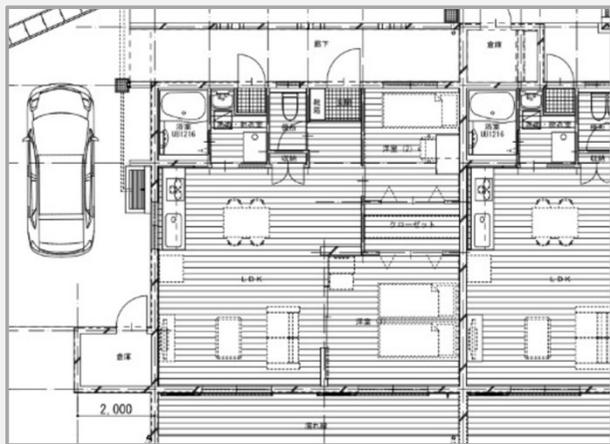


## BIMを利用するメリット

図面だけではわかりづらかった情報がBIMの3Dモデルを用いることでわかりやすくなる。

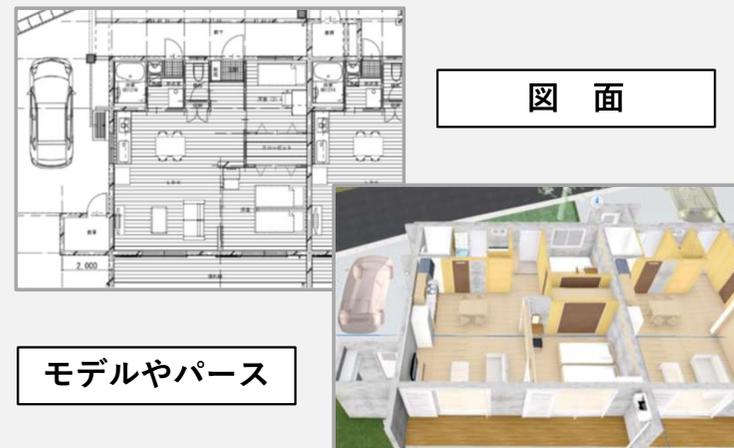
通常はCADという設計ツールを用いて、図面を作成して打ち合わせを行い、建設を行いますが、その場合は認識の違いなどが原因で建物が建ってから「こんなはずじゃなかった・・・」とすれ違いが起こりえます。ですがBIMを用いた3Dモデルを活用して打ち合わせを行うことで、しっかりと認識合わせを行ってから建設を進めることができるので、安心して家を立てることが可能です。

### 従来のお打ち合わせ



紙の図面のみ

### BIMを用いたお打ち合わせ



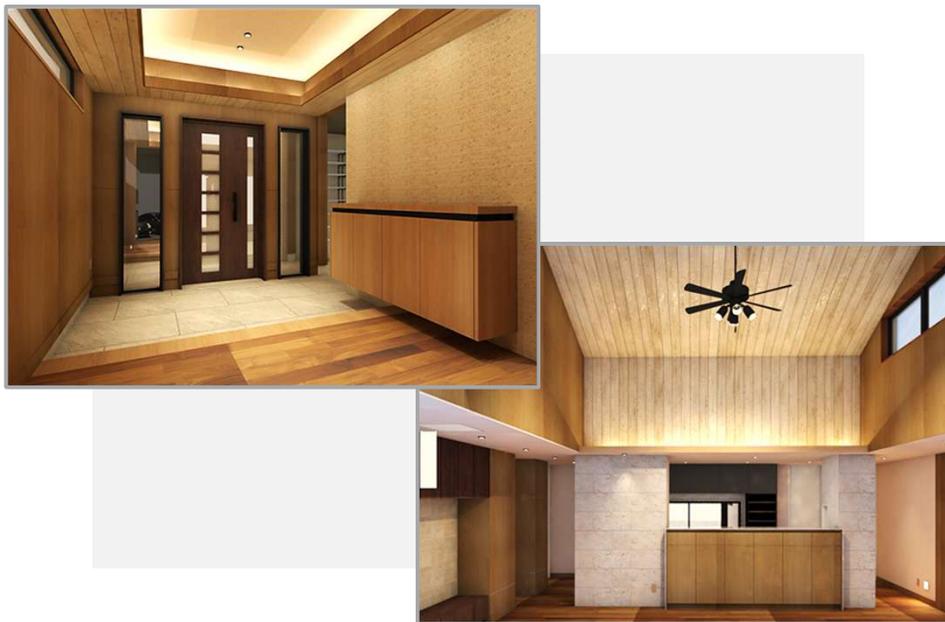
その場で壁紙などの内装の検討ができる

## BIMを利用するメリット

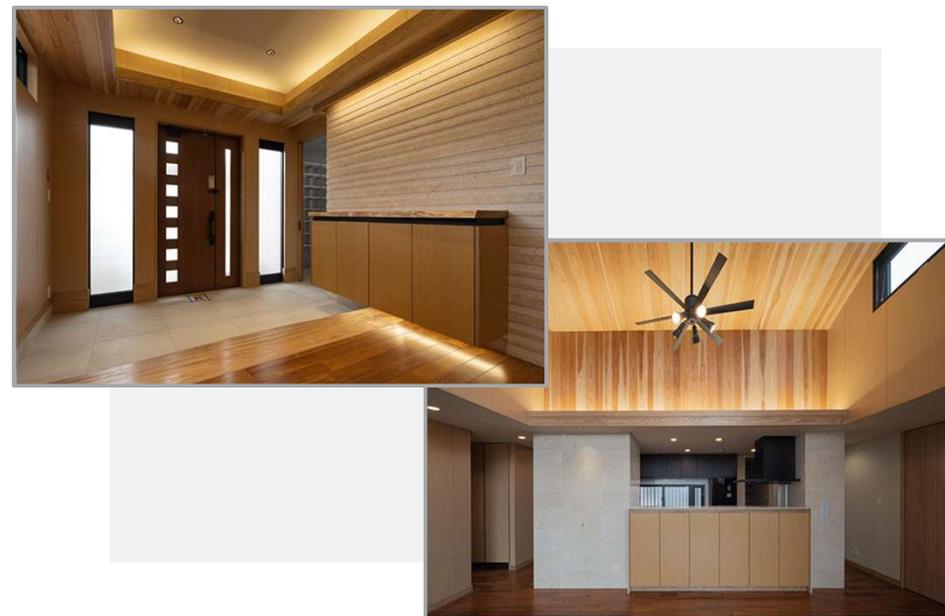
精度の高い3Dモデルで完成イメージが具体的にになります。

BIMで作成するモデルは精度が高く、図面だけでは分からない建物のイメージを設計段階で具体化することができます。

BIMの3Dモデル



完成した実際の建物



## BIMを利用するメリット

床や壁の仕上げなど、様々な検討案をお好みに合わせてシミュレーションできます。



時間経過による日当たりのシミュレーションができます。



17:00の西日シミュレーション



18:00の西日シミュレーション



19:00の西日シミュレーション

## BIMを利用するメリット

BIMを用いることで設計から施工まで一貫した情報をまとめることができ、品質アップにつながります。

BIMの3Dモデルは、クライアント様に設計段階から具体的なイメージをお伝えするだけでなく、設計後の施工会社様や協力企業様との連携にも役立ちます。専門の業者でも図面だけでは認識にズレが生じてしまう可能性があり、BIMの3Dモデルで具体的なイメージをお伝えすることで**事故の予防**や**設計段階で取り決めしたイメージ通りの建物に仕上がる**など、品質アップにつながります。





会社 HP



会社実績



一級建築士事務所  
株式会社 **都市建築設計**

TEL : 098-832-1102 / FAX : 098-832-7733

mail : [info@toshik.jp](mailto:info@toshik.jp)

URL : <http://toshikenchiku-sekkei.com>

〒900-0024 沖縄県那覇市古波蔵4-1-1



Youtube



Instagram



Facebook



X